

## 2017年（平成29年）度のいわきアリオス落語会（全2回）も 人気・実力ともに充実している、旬の落語家が登場します

タイトル	第13回いわきアリオス落語会 第14回いわきアリオス落語会
内容	開館の2008年度から毎年続けている「いわきアリオス落語会」、今年度は2公演実施
開催日時	【第13回】2017.6/30（金）19:00開演 【第14回】2017.10/6（金）19:00開演
会場	いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場
出演	【第13回】柳家さん喬*（やなぎや さんきょう）、柳家花緑（やなぎや かるく） 【第14回】柳家権太楼*（やなぎや こんたろう）、立川志らく（たてかわ しらく） *は、いわきアリオス落語会初出演の落語家
料金	全席指定／13回・14回セット券 5,000円 1回券 3,500円 学生 1,500円 ※車いす席あり ※難聴者支援装置対応 ※未就学児入場不可 ※無料の託児サービスあり（各公演の3週間前までにアリオスチケットセンターにご連絡ください）
発売開始	4/22（土）10:00～ ※初日は電話・WEBのみの受付 ※セット券は電話・窓口のみの受付
ご予約・お問合せ	アリオスチケットセンター 0246-22-5800（10:00～20:00 毎週火曜定休） いわきアリオスWEBサイト <a href="http://iwaki-alios.jp">http://iwaki-alios.jp</a>



写真/左から「第13回いわきアリオス落語会」出演 柳家さん喬、柳家花緑 「第14回いわきアリオス落語会」出演 柳家権太楼、立川志らく

企画内容	いわき市民の鑑賞したいジャンル(アリオス開館前2006年に行った市民アンケートの結果)の中でも人気の高い「演芸」「お笑い」を定期的にお届けするべく、いわきアリオスが開館した2008年度(第1回開催は2009年3月)からスタートしたシリーズの13回、14回目。今年度は二人会を2回開催。出演の落語家4名のうち柳家さん喬と柳家権太楼は、いわきアリオス初登場です。
セールスポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落語を2公演共に多くの方にお楽しみいただくために、通常料金より2,000円もお安く、5,000円になる2公演セット券、また、学生券(未就学児入場不可)も1回1,500円の応援価格をご用意しております。</li> <li>・出演者は、落語家初の人間国宝で、故・五代目柳家小さん一門会とも言うべきラインナップになっております。いうなれば、東京落語界の最大派閥であり、俊英がひしめく柳家一門の精鋭による落語会です。落語好きはもちろん、落語初心者の方でも気楽にお楽しみいただける、今をときめく旬の顔が揃う貴重な機会です。</li> <li>・柳家さん喬は故・五代目柳家小さん門下で「人情噺」に定評があり、2013年(平成25年)芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能)受賞。</li> <li>・柳家権太楼は同じく故・五代目柳家小さん門下で「滑稽噺」を得意とし、2012年(平成24年)芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能)受賞。</li> <li>・柳家花緑も故・五代目柳家小さん門下で、かつ、実の孫。シェイクスピア劇やオーケストラとのコラボレーションなど意欲的に異分野との融合に挑戦し、様々な舞台での活躍がめざましい落語家です。</li> <li>・立川志らくは、古典から新作まで切れよく演じ、多方面で活躍する、故・立川談志の弟子。立川談志は、故・五代目柳家小さん(のちに破門されている)なので、志らくは小さんの孫弟子にあたります。</li> <li>・「第14回いわきアリオス落語会」の翌日10/7(土)には、立川志らくが、劇場に足を運ぶことができない方にも生の舞台芸術を届けるべく、アリオスから市内に“おでかけ”する、「おでかけアリオス落語会」にも出演します。</li> </ul>
いわきアリオス落語会 今までの出演者 ※真打のみ記載	<第1回>(2008年度)～<第5回>(2010年度)立川志らく <第6回>(2011年度)柳家花緑 <第7回>(2012年度)柳家喬太郎 <第8回>(2013年度)春風亭一之輔 <第9回>(2014年度)立川志らく <第10回>(2014年度)柳亭市馬、立川志らく、柳家喬太郎、春風亭一之輔 ※いわきアリオス5周年記念事業 <第11回>(2015年度)柳家三三 <第12回>(2016年度)柳家小三治(人間国宝)、柳家一琴 ※いわき市市制施行50周年記念事業